

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: プラス・ワン合同会社

訓練実施施設名: プラス・ワンITスクール

問合せ先住所:

〒 5 4 1 - 0 0 5 5
大阪府大阪市中央区船場中央3丁目2-8 船場センタービル8号館2階214

問合せ電話番号:

070-5047-5712

■土日祝日訓練の有無:

全日あり / 一部あり / なし

■法定講習に係る補講:

あり なし / 有料 無料

■相モデルによる訓練:

あり なし

■合同開催による訓練:

あり なし

訓練の種類	実践コース (11 デザイン分野)			就職を想定する職業・職種
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)	
訓練科名	AI活用Webデザイン・動画制作実践科			Webデザイナー 動画クリエイター Webサイト管理者
募集期間(予定)	令和8年7月3日 ~ 令和8年7月23日			
選考日(予定)	令和8年7月31日			
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	その他 ()	
選考結果通知日	令和8年8月7日			
訓練期間	令和8年8月25日 ~ 令和9年2月24日 (6 か月)			(訓練日数 102 日)
訓練時間	9 時 30 分 ~ 16 時 00 分			訓練定員 25 名
訓練対象者の条件	パソコンの起動、文字入力、マウス操作、ファイル・フォルダの操作が出来る方			
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 母子家庭の母等
	<input type="checkbox"/> 被災者	<input type="checkbox"/> 外国人	<input type="checkbox"/> その他 ()	
訓練目標 (仕上がりに)	Webデザイン、動画制作、WordPress構築、HTML/CSS/JavaScriptによるサイト制作、生成AI活用、Webマーケティング、UI/UX設計、Webディレクションの基礎を身に付け、顧客課題の把握、情報整理、企画提案、デザイン制作、サイト構築、動画制作、改善提案、運用補助等の主要な作業に実務に即して対応できる人材を育成する。			
訓練修了後に取得 できる資格	名称 (Webクリエイター能力認定試験 エキスパート)	認定機関 (株式会社サーティファイ)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受検
	名称 (アドビ認定プロフェッショナル (Illustrator) Graphic Design & Illustration using Adobe Illustrator 2024)	認定機関 (Adobe)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受検
	名称 (アドビ認定プロフェッショナル (Photoshop) Visual Design using Adobe Photoshop 2024)	認定機関 (Adobe)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受検
	名称 (アドビ認定プロフェッショナル (Premiere Pro) Digital Video using Adobe Premiere Pro 2024)	認定機関 (Adobe)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受検
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/>	任意受検
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)	<input type="checkbox"/>			
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)	<input type="checkbox"/>			
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)	<input type="checkbox"/>			
訓練概要	IT・Web業界の知識、デザイン基礎、UI/UX、Webマーケティング、Webディレクション、生成AI活用を学び、バナー、LP、サイトデザイン、動画、WordPressサイト、HTML/CSS/JavaScript制作を演習する。実務シミュレーションによりヒアリング、要件定義、提案、制作、修正対応、発表を行い、ポートフォリオを作成する。※訓練時間が異なる場合があります。詳細は訓練実施機関にお問い合わせください。【WEBデザイン資格】【DSS対応】【オンライン対応コース】			
訓練内容	科目	科目の内容		訓練時間
	学 科	入校式・オリエンテーション	入校式、訓練の概要説明、その他注意事項(2時間)	
		修了式	修了式(1時間)	
		安全衛生	安全衛生の基本説明、体調・服装の点検、危険予知、労働災害の防止	1時間
		IT・Web業界の知識	IT業界・Web業界の全体像、Web制作の実務フロー	3時間
		デザイン基礎知識	デザインの役割理解、情報整理、レイアウト基礎、配色・トーン&マネー、フォント・文字設計、デザイン意図の言語化	24時間
		UI/UX 設計基礎知識	UIとUXの基本理解、ペルソナ設計、カスタマージャーニー、情報設計、ユーザー意図の読み取り	18時間
		Webマーケティング基礎知識	Webマーケティングの基本理解、SEO基礎、見出し設計・コンテンツ設計、SNS運用基礎、Web広告の基本、アクセス解析基礎、構造化・GEO基礎	24時間
		Webディレクション基礎知識	Webディレクターの役割、ヒアリング設計、要件定義、ワイヤーフレーム、進行管理、提案、認識合わせ チャットコミュニケーション、タスク管理、質問力・意図把握トレーニング、チームで働くための基本	24時間
		生成AI基礎知識	生成AIの基本理解、プロンプト基礎、AI利用時の注意点	6時間
		就職支援	ジョブ・カード、履歴書・職務経歴書の作成指導、面接指導	18時間
実 技		デジタルツール活用演習	コミュニケーションツールの使い方、Googleサービスの利用および日常での活用シーン	2時間
		Web デザイン実践演習	デザインツールの基本操作、バナーデザイン制作、LPデザイン制作、サイトTOPデザイン制作、デザイン改善演習、デザイン意図の言語化	72時間
		UI/UXデザイン実践演習	Figma基本操作、ワイヤーフレーム作成、UIデザイン制作、プロトタイプ制作、UI改善演習、UIとUXの違い	36時間
		HTML/CSS演習	HTML基礎、CSS基礎、レスポンシブ対応、Emmet・効率化、既存サイト改修演習、コーディング確認、AI活用	60時間
		JavaScript演習	JavaScript基礎、Webサイトでよく使う動き、既存コードの活用、実務での使い方、AI活用	18時間
		CMS(WordPress)構築演習	WordPress基礎、サイト構築、投稿・更新作業、テーマ構築理解、カスタマイズ演習、プラグイン活用、よくある改修演習、WordPress運用実務、GitHub演習	94時間
		動画制作演習	動画制作基礎、CapCut、Premiere Pro基本操作、SNS動画制作、Webサイト用動画制作	72時間
		Webマーケティング実践演習	SEO設計演習、コンテンツ改善演習、アクセス解析演習、SNS運用企画、改善提案書作成	24時間
		生成AI活用実践演習	AIを使った情報整理、AIを使ったデザイン補助、AIを使ったコーディング補助、AIを使ったライティング、AIを使った改善提案、AI利用時の検証、AI活用ログ作成	28時間
		実務シミュレーション演習	ヒアリング演習、要件定義演習、提案演習、制作演習、修正対応演習、チーム制作演習、納品・発表	48時間
		ポートフォリオ制作演習	制作物整理、ポートフォリオ構成、制作意図の文章化、応募職種別の見せ方、ポートフォリオ発表	24時間
		企業実習	<input checked="" type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 実施する	
	職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】 デザイン・Web業界の仕事理解、就職活動とキャリア形成、実務で求められる対応力		6時間
	訓練時間総合計	602時間	学科 118時間 実技 478時間 企業実習 0時間 職場見学等 6時間	
	受講者の負担する費用	教科書代 16,500円 その他 () 備考 ()		合計 16,500円
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する		
		<input checked="" type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混合型)	<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型) オンライン計 時間	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	PC設備や視聴覚機器を活用し、講義と演習を組み合わせた参加型授業を実施する。操作手順は大型モニターで共有し、個別PCへの巡回指導により理解度に応じたフォローを行う。また、教材データや成果物の共有環境を整備し、復習しやすい学習環境を構築することで、主体的な学習姿勢と技能定着の向上を図る。		
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	日々の演習状況の確認に加え、日報の提出を通じて理解度やつまづき点を把握し、必要に応じて個別指導を行う。理解が十分でない受講者には基礎内容の再説明や補足指導を実施し、習得が進んでいる受講者には応用課題を提示するなど段階的な支援を行うことで、学習意欲の維持と技能の定着を図る。		

